

第158期 中間報告書

2018年4月1日～2018年9月30日



Oak キャピタル株式会社

Top Message

株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。また平素より温かいご支援と格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社の投資銀行業務は3つの分野で展開しております。インベストメント分野では、東証マザーズやジャスダックなどの新興市場に上場する企業並びに中小型株の上場企業を対象に企業価値向上に向けた成長支援投資を行っております。

エクイティファイナンスの引受けによる財務体質の強化や事業拡大を目的としたM&A、事業再生、イノベーション等の支援を通して、投資先企業の企業価値向上に取り組んでおります。

これら取り組みは、投資先企業の企業価値向上に資するだけでなく、日本経済活性化の一端を担う重要な役割であると考えております。

アセットマネジメント分野では、当社の成長戦略の一環として投資領域の多角化と収益構造の安定力を高め、当社の「企業価値」および「株主価値」の向上を図ることを目的とした投資をおこなっています。既に投資運用商品として不動産並びに動産への投資を開始しており、これまでにない魅力的な商品の開発と投資家領域の拡大を図っております。

ブランド投資分野では、伝統への敬意と継承を基本とし国内外のブランド企業を対象とした投資を行っております。

フランスの銀製カトラリーの名門クリストフル社では、国内で新設が続く高級ホテルやフランスレストランなどで需要が伸びており、この傾向は2020年の東京オリンピックまで続くものと予想しております。

今後も、投資銀行業務を積極的に展開するとともに、当社の経営戦略である成長力・収益力・安定力を強固にし、「企業価値」と「株主価値」をさらに高めてまいります。

今後とも皆様方の一層のご支援、ご愛顧を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

2018年12月

代表取締役会長 兼 CEO 竹井 博康

事業ハイライト

業績サマリー

当第2四半期連結累計期間(2018年4月1日から2018年9月30日まで)の個別業績は、営業収入(売上高)21億21百万円(前年同期比55.9%減)、営業損失4億3百万円(前年同期は営業利益18億93百万円)、経常損失2億66百万円(前年同期は経常利益19億13百万円)、四半期純損失2億67百万円(前年同期は四半期純利益16億23百万円)となり、連結業績は、営業収入(売上高)21億21百万円(前年同期比55.9%減)、営業損失4億4百万円(前年同期は営業利益18億93百万円)、経常損失3億61百万円(前年同期は経常利益18億24百万円)、親会社株主に帰属する四半期純損失3億62百万円(前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益15億35百万円)となりました。

当第2四半期連結累計期間と前年同期の業績を比較して大きく変動した要因は、エクイティファイナンス投資の回収によるキャピタルゲイン収益が前年同期(2017年4月~9月)に集中した結果であります。当社の投資期間は平均1年から2年であり、投資案件ごとに回収の時期や期間等も異なることから、事業計画は通期で立てております。

連結財務諸表(要旨)

■ 連結貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	前期末 (2018年3月31日)	当第2四半期末 (2018年9月30日)
資産の部		
流動資産	7,285	6,585
固定資産	2,574	2,658
有形固定資産	313	306
無形固定資産	2	2
投資その他の資産	2,258	2,349
繰延資産	0	—
資産合計	9,860	9,243
負債の部		
流動負債	425	85
固定負債	114	297
負債合計	540	382
純資産の部		
株主資本	9,358	8,459
その他の包括利益累計額	△38	401
純資産合計	9,320	8,860
負債純資産合計	9,860	9,243

■ 連結損益計算書

(単位:百万円)

科 目	前第2四半期 (2017年4月1日~ 2017年9月30日)	当第2四半期 (2018年4月1日~ 2018年9月30日)
売上高	4,808	2,121
売上総利益	2,524	83
販売費及び一般管理費	631	487
営業利益	1,893	△404
経常利益	1,824	△361
特別損益(△は損失)	△0	—
税金等調整前四半期純利益	1,824	△361
法人税等合計	289	1
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,535	△362

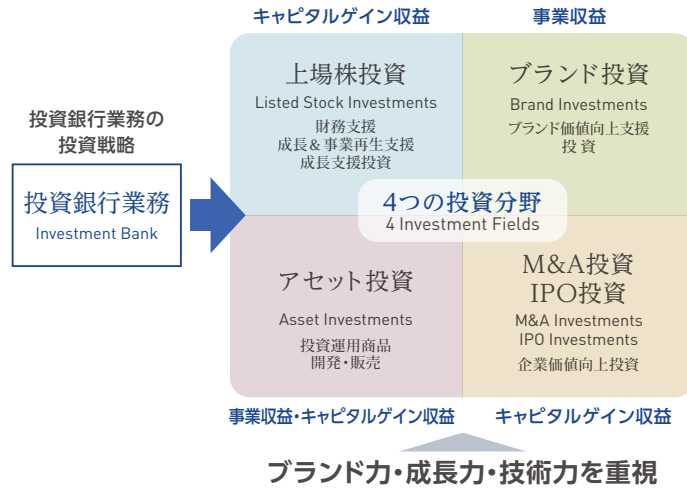
■ 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科 目	前第2四半期 (2017年4月1日~ 2017年9月30日)	当第2四半期 (2018年4月1日~ 2018年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,864	57
投資活動によるキャッシュ・フロー	△438	△233
財務活動によるキャッシュ・フロー	△265	△532
現金及び現金同等物に係る換算差額	1	22
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,162	△685
現金及び現金同等物の期首残高	4,745	3,723
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,907	3,037

当社の経営戦略／投資銀行業務

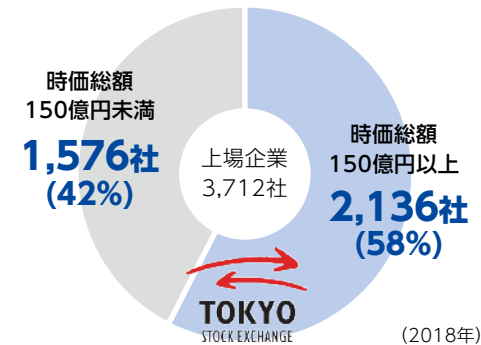
経済のグローバル化に伴い、日本経済に必要な投資銀行の先導役を果たすことを経営の指針としております。投資銀行とは、融資業務をメインビジネスとする商業銀行やブローカー業の証券会社と違い、独自に銀行や証券会社が担えないリスク投資を行います。2001年の投資事業参入以来、独立系投資銀行として国内外の上場会社が行う有価証券の発行による資金調達や成長戦略に伴うM&Aや財務戦略の支援と助言を行うなど、重要な役割を果たしてきました。



上場株投資

Topics 1 過去3年間で総額250億円のエクイティファイナンス引受

日本経済の成長を担う時価総額150億円未満の企業の成長と再生を支援



Topics 2 上場企業投資における運用利回りは過去5年間平均約60%

2014.3	2015.3	2016.3	2017.3	2018.3
56.0%	59.9%	56.9%	27.2%	98.3%

Topics 3 投資銀行の役割は成長戦略の後押し

直近投資16件の投資期間1年間(当社の平均投資期間)と投資前1年間の比較

・平均出来高上昇率	237%
・平均売買高上昇率	318%
・株価上昇率	186%
・年間売買額	2.1兆円

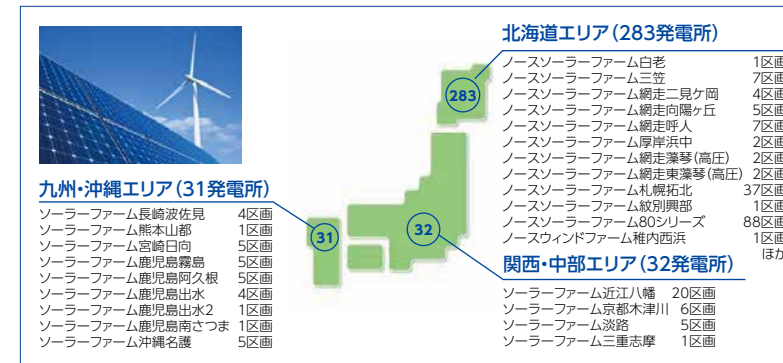
投資銀行業務

アセット投資

株式会社ノースエナジー



・個人投資家や法人に向けた太陽光発電システムの販売実績は全国で346基
・オリックス、地元金融機関と販売提携



ブランド投資

クリストフルジャパン株式会社



株式会社山田平安堂



軽井沢エフエム放送株式会社



MAKANI GOLF CLUB



米国ハワイのリゾートゴルフ場



会社概要 2018年10月1日現在

■ 会社概要

商号	Oakキャピタル株式会社
創業	1868年
設立	1918年
資本金	42億82百万円
市場	東証第2部 3113(上場 1949年)
主幹事証券	大和証券
会計監査人	監査法人 日本橋事務所
取引銀行	三井住友銀行、みずほ銀行、三菱UFJ銀行

■ 役員

代表取締役 会長兼 CEO	竹井 博康
取締役	秋田 勉 管理本部長 兼 経理財務部長
取締役	榎野 冬樹
取締役*1	尾関 友保 元アクセンチュア(株) パートナー
取締役*1	宇田 好文 元(株)NTT ドコモ代表取締役副社長
常務執行役員	木戸 康行
執行役員	磯村 康典 事業戦略室
執行役員	小玉 誠一 IR・PR室長
常勤監査役	高橋 英也
監査役*2	坂井 眞 弁護士
監査役*2	廣瀬 元亮
監査役*2	上野 園美 弁護士・公認会計士

*1. 会社法第2条第15号に定める社外取締役です。
*2. 会社法第2条第16号に定める社外監査役です。

株式の状況 2018年9月30日現在

発行可能株式総数…………… 150,000,000 株
発行済株式の総数…………… 53,675,037 株
株主総数…………… 22,756 名

大株主 上位 10名

株主名	所有株式数	持株比率
竹井博康	1,909千株	3.56%
個人株主	1,635	3.05
協和青果株式会社	1,160	2.16
松井証券株式会社	1,062	1.98
個人株主	852	1.59
株式会社SBI証券	749	1.40
個人株主	660	1.23
野村信託銀行株式会社(信託口)	601	1.12
楽天証券株式会社	451	0.84
個人株主	360	0.67

注)持株比率は、自己株式(37,491株)を控除して計算しております。

株主メモ

事業年度 4月1日から翌年の3月31日まで
定時株主総会 毎年6月
配当金受領株主確定日 3月31日及び中間配当金の支払いを行うときは9月30日
株主名簿管理人 〒100-6026 東京都千代田区霞が関三丁目2番5号
株式会社アイ・アール ジャパン
電話0120-975-960(通話料無料)

- 住所変更、単元未満株式買取・買増等のお申し出先について
株主様の口座のある証券会社にお申し出ください。
なお、証券会社等に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。
- 株主様のご住所・お名前に関する文字についてのご案内
株券電子化実施に伴い、株主様のご住所・お名前の文字に、株式会社証券保管振替機構(ほふり)が振替制度で指定していない漢字等が含まれている場合は、その全部または一部をほふりが指定した文字またはカタカナに変換して、株主名簿にご登録いたしております。このため、株主様にご送付する通知物の宛先が、ほふりが指定した文字に置換えられる場合がありますのでご了承ください。株主様のご住所・お名前と登録されている文字については、お取引の証券会社等にお問い合わせください。

IRイベントのご報告

PRONEXUS INC.×ラジオNIKKEI主催「企業IR&個人投資家応援イベント」に協賛

2018年8月25日(土曜日)
TKPガーデンシティ栄駅前 バンケットホール6G

ラジオNIKKEI & プロネクサス共催
企業IR & 個人投資家応援イベント
抽選で200名様を無料で招待
2018 IN 8/25 名古屋 Saturday
■会場: TKP ガーデンシティ栄駅前 バンケットホール6G
■交通: 名古屋栄地下鉄(栄駅)12番出口 徒歩2分
名鉄瀬戸線(栄町駅)12番出口 徒歩2分
開場 12:00 開演 12:30 終演予定 16:50
株主講演 成長株投資のススメ 櫻井 英明氏(現野村株主)
特別講演 杉村富生の相場道の極意 2018 杉村 富生氏(経済評論家)
IRプレゼン企業: 株式会社ティア(代表取締役 富安 徳久氏)、中本バックス 株式会社(代表取締役社長 河田 淳氏)、Oakキャピタル株式会社(取締役 管理本部長 秋田 勉氏)
お申し込み: 郵便番号・住所・氏名・年齢・同件者の有無をご記入の上、下記のいずれかの方法でお申し込みください。 締切 8月16日(木) 必着
インターネット: <http://www.radionikkei.jp/180825nagoya/>
FAX: 03-6205-7809
住所: 〒105-8565(住所不要) ラジオNIKKEI [8月25日 名古屋セミナー]係
電話: 03-6205-7805
※抽選で200名様に抽選入り招待状をお送りします。※当選者の発表は招待状の発送をもってかまさせていただきます。落選者へのご連絡はいたしませんので予めご了承ください。
※個人情報の取り扱いについて: お申し込みいただきました応募者の個人情報は、個人情報保護法に則り主催者の責任において管理いたします。個人情報は、主催者であるラジオNIKKEIが当イベントの招待状発送のために使用いたします。個人情報が第三者に開示されることはありません。
※本セミナーは特定銘柄を推奨するものではありません。

当日の内容はこちらでお聴きになれます。
ラジオNIKKEI特番専用ページ
<http://market.radionikkei.jp/irevent/180825nagoya.html>



当日は酷暑のなか、300名近くの多くの皆様にご来場いただき、当社にご関心をお持ちいただいた個人投資家様には会場内ブースにもお立ち寄りいただき、様々なお話をさせていただきました。
今後もこのような機会を創出してまいります。

IRサイト紹介



URL: <https://www.oakcapital.jp/ir/>

または

Oakキャピタル IR

検索

で検索してください。

投資家情報



Oak キャピタル株式会社 証券コード: 3113

<https://www.oakcapital.jp/>

〒107-0052 東京都港区赤坂八丁目10番24号 住友不動産青山ビル南館6F
本 社 TEL.03-5412-7474 FAX.03-5412-8282
投資銀行本部 TEL.03-5412-7700 FAX.03-5412-8811



Facebook

<https://www.facebook.com/oakcapital.jp>